

税理士のひとりごと

税理士の佐藤です。北海道は統合型リゾート(以下、「IR」)の建設を目指すための「基本的な考え方」を公表(2026年9月中)する予定です。

これは、政府がホテルや国際会議場、展示場、レストラン、エンターテインメント施設、カジノなどが一体となった施設を日本国内に作るとの構想の一環です。

第1号事業者として大阪府と大阪市などが夢洲に1兆円の初期費用投資を行い2030年秋頃の開業を目指す事が決定しています。



示場、レストラン、エンターテインメント施設、カジノなどが一体と

国内に IR を作るメリットとしては、観光客の誘致、カジノによる税収増、赤字国債の削減等が挙げられています。一方、デメリットとしては、ギャンブル依存症、犯罪組織の関与や治安の悪化等が考えられています。

過去に・・・総合保養地域整備法(リゾート法)の第1号に指定された「宮崎シーガイア」は2,000億円の投資を行い、世界最大級の室内プールやゴルフコース、ホテルや国際コンベンションセンター、アミューズメント施設など完備、1994年10月に全面開業しましたが、毎年200億円の赤字を出し10年ほどで総額3,261億円の負債を抱え倒産しました。

今回の IR 構想は「民間ギャンブル(パチンコ)」の利権を「政府が取り戻し」カジノの収益で政府の財布が豊かになる(財政健全化)と言う事なのでしょうね・・・

それぞれの心の中

「ギャンブルをする人」の心の中は「勝った瞬間」以上に「勝つか負けるかの結果を待っている間」に大量のドーパミンが分泌されます。例えば、スロットマシンの回転中やルーレットの玉が回っている瞬間が楽しいようです。つまり、判断基準が超短期ですね・・・



を待っている間に大量のドーパミンが分泌されます。例えば、スロットマシンの回転中やルーレットの玉が回っている瞬間が楽しい

10年後・20年後に実質的なリターンを受け取る事に喜びを求めます。日々の株の値動きではドーパミンを分泌させず、「長期という時間(複利効果)」が味方にしてくれるという未来を信じています。ただ、短期に結果を求める投資家もいますので彼らは少なからずギャンブラー的な要素があるかも知れませんが・・・

経営者の心の中

SBI グループの会員制のメディカルサービス(入会金220万)は経営者の心の中を次のように説明しています。

「経営者が抱えがちなストレスは、①業績や将来の見通しに関するストレス、②最高責任者としてのストレス、③人間関係のストレスと大きく3つに分類できます。」と説明しています。多くの経営者が納得できる内容でしょう。



毎月の業績、外部環境（例えばホルムズ海峡等の影響）の悪化、自社が歩むべき道は、今のままで良いのか、何かを変えなければならないのか、社員が思っているように成長しない、または離職者が多く定着しない等々、悩みや不安が常にあります。

とは言え・・・経営者は孤独です。同じ立場にならなければ理解されない事も多々あります。だからと言って・・・親しかったとしても同じ立場の同業他社には本音の相談はできません。経営者の生活は、表面的には華やかですが、実際にはドーパミンが活発化する要素が少ないものです。

だからと言って、ストレス解消と称して無駄遣いをする事は正当化されませんよ・・・釘↓（笑）。

決断

プロスペクト理論（ノーベル経済学賞）が経営者の判断に役立ちますのでご紹介

します。これは「不確実性下」においての人間がどのような意思決定をするかを研究したものです。

①人間は利益を得る局面では「リスクを避け（確実に利益）」を確保する。一方、②損失が出ている局面では「リスクを好む（一か八かで取り返そうとする）」というものです。簡単に会社経営を例にします。

①既存事業で現在は利益が出ているとします。経営者は「現在の利益（現状）を失うリスク」を考えて、次の成長投資（DX、新規事業、事業承継の準備など）を先送りしがちです。一方、②赤字事業や失敗した投資に対しては「ここで撤退すると損失が確定してしまう」という恐怖から追加資金投入を続け、傷口を致命的なレベルまで広げてしまいます。



これらは、多くの中小企業でも現在進行形の病です。先ほどの例だと「ギャンブラー」的な短期的な目線なのかも知れません。

時間軸（短期、中長期、長期）をしっかりと見直し、計画的、かつ合理的・論理的に経営判断をお願いします。事業構想を練る事はおのずと頭の活性化（ドーパミンの分泌）に役立ちます。

現状維持は後退の始まり

（松下幸之助）

編集後記：

先日、あるテレビで有名人が「私には相談相手」がいます・・・皆が興味津々・・・実は「チャッピー（AI）です」と笑いを取っていました・・・先ほど、経営者は孤独だ、相談者がいないとお話ししましたが、最近「壁打ち（AIに問いかけ、自分の考えを整理する）」も良いかもと私は思っています。ただ、AIにも「優しいAI」と「厳しいAI（過去との統合性をしっかりと指摘する）」があります。お好みのAIを探してみてください。（寿）。